

2018（平成30）年度

# 日本医学会事業計画

2018年2月28日

日本医学会

# 目 次

1. 第 30 回日本医学会総会	1
2. 日本医学会総会あり方委員会	2
3. 日本医学会シンポジウム	2
4. 日本医学会公開フォーラム	2
5. 医学用語管理事業	3
6. 日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会	3
7. 日本医学会加盟検討委員会	4
8. 日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会	4
9. 「母体血を用いた出生前遺伝学的検査」施設認定・登録部会	4
10. 日本医学会利益相反委員会	5
11. 日本医学会分科会利益相反会議	5
12. 日本医学雑誌編集者組織委員会	5
13. 日本医学雑誌編集者会議 (JAMJE)	5
14. 研究倫理教育研修会	5
15. 移植関係学会合同委員会	6
16. 予定される諸会議	6
17. その他	7

## 1. 第30回日本医学会総会

①「第30回日本医学会総会2019中部」(会頭：齋藤英彦，副会頭：松尾清一，柵木充明，郡健二郎，森脇久隆，駒田美弘，今野弘之，星長清隆，佐藤啓二，準備委員長：高橋雅英)の開催概要は以下のとおりである。

- 1) 学術集会：2019(平成31)年4月27日(土)～4月29日(月・祝)  
名古屋国際会議場，名古屋学院大学白鳥学舎，ウインクあいち
- 2) 学術展示：2019(平成31)年4月26日(金)～4月29日(月・祝)  
名古屋国際会議場，ポートメッセなごや
- 3) 市民展示：2019(平成31)年3月30日(土)～4月7日(日)  
ポートメッセなごや
- 4) 医学史展：2019(平成31)年3月2日(土)～4月28日(日)  
名古屋大学博物館

②「第30回日本医学会総会2019中部」の開催に向けて，2018(平成30)年度中に予定している準備事項は次のとおりである。

- 1) 開・閉会式，交歓行事の詳細決定
- 2) 展示開催内容の決定，具体案の策定，支援企業へのアプローチ
- 3) 会場使用計画・運営体制の策定，宿泊，輸送計画の検討
- 4) ホームページの充実，広報活動の展開
- 5) 事前参加登録・交通宿泊申し込み
- 6) 募金活動の実施
- 7) プレイベントの実施(5月～12月，中部8県各大学医学部にて開催予定)
- 8) ソシアルイベントの種目決定，開催会場の選定

## 2. 日本医学会総会あり方委員会

平成 27 年度に日本医学会連合の委員会として発足したが、平成 29 年度より委員構成も新たに日本医学会の会内委員会として継続し、今後の総会のあり方についての検討を行っていく。

## 3. 日本医学会シンポジウム

日本医学会シンポジウムを下記のとおり予定している。

- ・ 第 153 回日本医学会シンポジウム

「身近になったゲノム医療～研究から診療への課題～」

平成 30 年 6 月 2 日（土）日本医師会館大講堂

組織委員：福嶋 義光（信州大学名誉教授，特任教授）

小西 郁生（国立病院機構 京都医療センター院長）

- ・ 第 154 回日本医学会シンポジウム

「主題未定」

平成 30 年 12 月頃（土）開催予定 日本医師会館大講堂

組織委員：未定

## 4. 日本医学会公開フォーラム

日本医学会公開フォーラムを下記のとおり予定している。

- ・ 第 24 回日本医学会公開フォーラム

「認知症の予防とケア」

平成 30 年 7 月 21 日（土）日本医師会館大講堂

組織委員長：秋山治彦（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター臨床研究部部長）

・第25回日本医学会公開フォーラム

「主題未定」

平成30年10月頃（土）開催予定 日本医師会館大講堂

組織委員：未定

## 5. 医学用語管理事業

医学用語管理委員会では、「日本医学会医学用語辞典 英和」の第3版1刷（平成19（2007）年4月刊行）、「日本医学会医学用語辞典 和英」の第1版3刷（平成14（2002）年9月刊行）を刊行しており、今後の改訂はWEBにて行う。

日本医学会医学用語辞典WEB版をホームページに掲載している。医学用語の標準化を進めるため平成26年4月からは一般公開している。

## 6. 日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会

平成元（1989）年度より、日本医学会が医学賞・医学研究助成費に関する選考を日本医師会から委任され、審査を行ってきたが、平成23年度より、医学研究助成費は医学研究奨励賞と名称変更した。平成30年度も継続して実施する。

医学賞・医学研究奨励賞候補の推薦については、5月上旬に、日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長、大学附属病院長（本院）、関係機関長、都道府県医師会長などあてに依頼状を発送する予定である。7月上旬に推薦を締め切り、9月上旬、選考委員会において受賞者を選考する。なお、被推薦者は日本医師会会員に限るとされている。

受賞者は、日本医師会設立記念医学大会（11月1日）の席上において表彰される

予定である。

## 7. 日本医学会加盟検討委員会

平成8（1996）年度より，日本医学会への新規加盟審査が新しい方式で行われているが，平成23年7月に新規加盟の審査基準を一部改正した。

平成30年度の加盟申請の公示は5月15日に行い，7月31日で締め切る予定である。また審査は9月から12月にかけて行われ，平成31年2月開催の定例評議員会で決定される。

## 8. 日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会

本委員会は，平成23年度に新設した委員会である。遺伝子情報が医療のみならず，科学的根拠が乏しいままビジネスに使われている状況があることから，健康，社会における国民の遺伝子情報の取り扱いについて，課題を検討していく。

## 9. 「母体血を用いた出生前遺伝学的検査」施設認定・登録部会

本部会は，「遺伝子・健康・社会」検討委員会の部会として平成25年3月に新設された。

本年度も母体血を用いた出生前遺伝学的検査の臨床研究施設の認定登録を行う。

## 10. 日本医学会利益相反委員会

日本医学会分科会での各専門学会の生命科学研究の推進において科学性，医学性，倫理性を確保しながら発展させるとともに，産学連携を透明性，中立性，公明性を担保に推進していくことを目的とする。

## 11. 日本医学会分科会利益相反会議

日本医学会分科会の利益相反担当者を集め，利益相反に関する情報伝達を行うことを目的とする。

## 12. 日本医学雑誌編集者組織委員会

本委員会は，各分科会機関誌の編集の現状を把握し，「医学雑誌の質の向上への寄与」，「海外の編集者会議との連携」に取り組むことを目的としている。

## 13. 日本医学雑誌編集者会議（JAMJE）

日本医学会分科会が発行する雑誌の編集長を集め，WHO 西太平洋地域事務所ならびに医学雑誌編集者国際委員会との関連を持たせることを目的とする。

## 14. 研究倫理教育研修会

日本医学会分科会全体で，研究倫理のあり方，研究倫理問題の予防と発生時の対応

について情報を共有し、各分科会会員の教育啓発に活かしてもらうことを目的として、平成 27 年度から、日本医学会連合研究倫理委員会、日本医学雑誌編集者組織委員会、日本医学会利益相反委員会合同で、「研究倫理教育研修会」を開催している。日本医学会分科会の倫理委員会委員長を中心に集め、医学研究倫理について広く議論する。

なお、平成 30 年度からは日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会も参加することになった。

## 15. 移植関係学会合同委員会

本年度も引き続き、厚生労働省、関係学会と協議する予定である。

## 16. 予定される諸会議

1) 日本医学会協議会	12 回
2) 日本医学会幹事会	1 回
3) 日本医学会評議員会	1 回
4) 日本医学会総会あり方委員会	3 回
5) 日本医学会シンポジウム	2 回
6) 日本医学会シンポジウム企画委員会	2 回
7) 日本医学会シンポジウム組織委員会	2 回
8) 日本医学会公開フォーラム	2 回
9) 日本医学会公開フォーラム企画委員会	2 回
10) 日本医学会公開フォーラム組織委員会	2 回
11) 日本医学会医学用語管理委員会	3 回
12) 日本医学会分科会用語委員会	1 回
13) 日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会	1 回



14) 日本医学会加盟検討委員会	3回
15) 日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会	3回
16) 「母体血を用いた出生前遺伝学的検査」施設認定・登録部会	随時
17) 日本医学会利益相反委員会	3回
18) 日本医学会分科会利益相反会議	1回
19) 日本医学雑誌編集者組織委員会	3回
20) 日本医学雑誌編集者会議 (JAMJE)	1回
21) 研究倫理教育研修会	1回
22) 移植関係学会合同委員会	随時
23) その他の打ち合わせ会	随時
24) 関連機関の行う諸行事・会議への役員の参加	随時

## 17. その他

以下の事項を予定している.

- 1) 「日本医学会シンポジウム記録 (DVD)」の発行と配布
- 2) 「日本医学会公開フォーラム記録 (DVD)」の発行と配布
- 3) 「日本医学会分科会一覧」の発行と配布
- 4) 「平成 31 年日本医学会分科会総会一覧」の発行 (オンライン版のみ)
- 5) その他日本医学会の会務遂行上, 必要な情報の収集と伝達および各分科会との連絡・調整を行う.